

赤十字かごしま 2017 夏号 +

赤十字基本原則：人道・公平・中立・独立・奉仕・単一・世界性

日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

■発行所：日本赤十字社鹿児島県支部 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町1番5号 TEL099(252)0600



赤十字運動月間

+ 日本赤十字社 鹿児島県支部
Japanese Red Cross Society

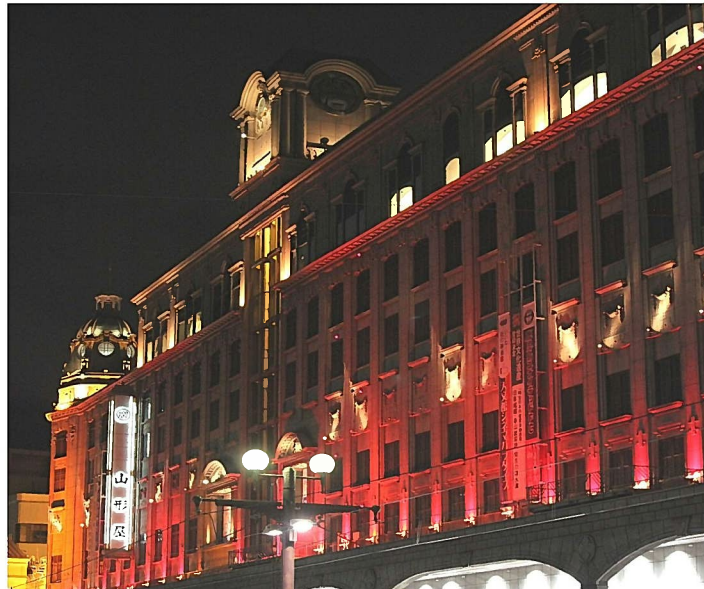
赤十字電車出発式

赤十字電車出発式における柳田保育園（JRC加盟園）園児による赤十字の誓い唱和の様子（鹿児島市交通局）

CONTENTS

- 1 5月赤十字運動月間の活動報告
- 2 世界赤十字デー ～血液は「いのちを救う贈り物」～（鹿児島県赤十字血液センター）
すずらん ～やさしい香りに包まれて～（特別養護老人ホーム錦花園）
- 3・4 平成28年度日本赤十字社鹿児島県支部 活動資金使途報告
- 5・6 お知らせ掲示板

山形屋が赤十字レッドライトアップを実施しました！



例年5月8日は世界赤十字デー（赤十字の創始者アンリー・デュナン生誕の日）として世界的に赤十字運動をアピールする日とされています。さらに今年の5月1日で、日本赤十字社は、前身組織である博愛社が創立してからちょうど140年、日本赤十字社鹿児島県支部が創立125年の節目を迎えました。

先人たちが歩んできた人道の歴史に思いをはせると共に、紛争や災害で苦しむ人々に寄り添い、アンリー・デュナンと日赤創始者の佐野常民が強く訴えた「人道」への理解を深め、ともにその大切さを発信していただくことを目的とする「赤十字レッドライトアッププロジェクト2017」に、この度「株式会社山形屋」様にご協力いただきました。

「赤十字運動月間」の一環として、山形屋様の建物が赤十字の赤色に下記日程でライトアップされましたのでご報告いたします。ご協力頂きました山形屋様、ありがとうございました。

- ・日 程： 平成29年5月1日（月）～平成29年5月8日（月）
- ・時 間： 日没～22:00
- ・場 所： 株式会社山形屋 1号館1F 電車通側 外壁

鹿児島市内を赤十字電車が運行しました！

5月2日、鹿児島市交通局にて赤十字電車の出発式を行いました。

この赤十字電車は、5月赤十字運動月間の周知を図り、県民の皆様理解を深めていただくため、日本赤十字社鹿児島県支部鹿児島市地区と連携して、赤十字の成り立ちから活動内容、事業紹介に関するポスターを車内掲出したもので、昨年に引き続き2回目の運行となります。

青少年赤十字加盟園である柳田保育園の皆様による「出発」の元気な掛け声で動き出した赤十字電車は、5月2日～6月末までの約2カ月間、鹿児島市内を運行しました。





鹿児島県赤十字
血液センター

世界献血者デー

～血液は「いのちを救う贈り物」～

6月14日

献血者の皆さまに感謝し、血液製剤を必要とする患者さまのために献血が欠かせないことを知ってもらう日。世界の国々でいろいろなイベントが行われます！

鹿児島県内で献血の普及・啓発活動をしている学生献血推進協議会は、天文館で開催されたイベント「キャラ散歩」に参加し、献血協力の呼びかけや、献血に協力いただいた方に感謝の気持ちを込めたメッセージカードをお渡ししました。

さらに、フレンズFMお昼の番組「空・とぶ・TAMAGO」に出演し、献血のことをお話ししました。

学生献血推進協議会は、県内の皆様、特に同世代である若年層の方に献血のことをもっと知ってもらうため、積極的に活動していきます！



特別養護老人ホーム
錦江園

すずらん～やさしい香りに包まれて～

錦江園では、6月1日（木）すずらん贈呈式が行われました。この贈呈式は、今年で62回目となります。錦江園の入居者様にとっても毎年恒例のイベントとなっています。ANAの方から入居者様一人一人にすずらんのしおりとすずらんの切り花が手渡され、すずらんの香りに入居者様は「気持ちが若返る」「いい匂い」と好評。しおりは擦るとすずらんの香りがするようになっており入居者様も夢中でしおりを擦っている姿が印象的でした。



入居者様にとって宝物が一つ増えたのではないのでしょうか。また、錦江園はこの日開園43周年となる節目の一日を入居者様はじめANAの方々にも祝福されたように思える一日でもありました。

ANAの皆さまお忙しい中お越しくださいます。ありがとうございます。来年も楽しみにしております。

皆さまから寄せられた活動資金は、このように使われました。

13,074
個 (枚)

＜災害救護活動＞
被災した方を救うために



平時から災害に備えるため、常備救護班 8 個班(48名)を編成し、県内外の訓練に参加しました。

また、県下に合計13,074個 (枚)の毛布や緊急セットなどの災害救援物資を備蓄し、風水害や火事などの被災者にお届けしました。

(写真：熊本地震発生後の益城町総合体育館に設置された仮設診療所での救護班活動の様子)

災害救護活動のために

2,048万円 (6.1%)

災害と設備整備等のために

592万円 (1.8%)

将来の赤十字活動のために
(繰越金を含む)

7,505万円 (22.5%)

赤十字活動の運営と
推進のために

5,471万円 (16.4%)

救護看護師養成のために

440万円 (1.3%)

市町村における
赤十字活動のために

3,989万円 (11.9%)

歳出
3億
3,416万

国際活動のために
(本社における
赤十字活動を含む)

3,438万円 (10.3%)

(平成28年度一般会計決算より)

救急法等講習のために

1,242万円 (3.7%)

赤十字奉仕団・
青少年赤十字育成のために

2,166万円 (6.5%)

赤十字思想の普及のために

2,721万円 (8.1%)

医療・献血・
社会福祉のために

3,804万円 (11.4%)

190
の国と地域

＜国際活動＞

世界で紛争や災害で苦しんでいる人を救うために



(写真：フィリピン台風被災地における日赤の活動の様子)

災害や紛争、病気などに苦しむ人々を救うため、世界190の国と地域に広がるネットワークを活かして、緊急時の救援や復興支援、予防活動に取り組みました。

18,422人

＜救急法等の講習＞

人間のいのちと健康を守るために



とっさの手当や日常生活での事故防止など、健康安全に関する知識・技術の普及と啓発を行いました。昨年度は県内で18,422名の方が受講しました。

(写真：講習会の様子)

70団

＜赤十字ボランティア＞

社会貢献をするために



災害時の被災者支援や地域での福祉活動など、県内に70ある赤十字奉仕団のボランティア活動の促進を図りました。

(写真：地域奉仕団による炊き出し研修の様子)

510校

＜青少年赤十字 (JRC : Junior Red Cross) >

「命の大切さ」を学び、「思いやりの心」を育むために



510校 (園) の児童・生徒たちが実践活動を通じて自ら「気づき、考え、実行」できるよう、学びの機会を提供しました。

(写真：研修の様子)

お知らせ掲示板

海やプールなどで子どもの命を守る！ 親子で体験！海の安全教室

水の事故から身を守る知識や技術を親子で楽しく学べます。
夏休みの自由研究にもお勧めです。

開催日：7月30日（日） 10：00～14：00

場所：レインボービーチ（鹿児島市桜島横山町）

対象・定員：県内の小学生および参加できる保護者
各30組60名（先着）

※可能な限り保護者の方も一緒に海にお入りください。

参加費：無料

申込期間：7月3日（月）～7月28日（金）

お問い合わせ先：日本赤十字社鹿児島県支部
(099-252-0600)



心肺蘇生やAEDの使い方を学ぼう！ ワールド・ファースト・エイド・デイ 2017

毎年9月の第2土曜日を中心に、世界各国の赤十字で実施されるイベント！

心肺蘇生やAEDの使い方を気軽に学べます。
ぜひご家族やお友達と一緒に乗り越えたい。

開催日：9月3日（日） 10：00～17：00

場 所：イオンモール鹿児島（予定）

参加費：無料

お問い合わせ先：日本赤十字社鹿児島県支部（099-252-0600）



New event!

親子で楽しく学ぼう♪ Let's 防災！ 赤十字ふれあい親子防災教室

いつ起こるかかわからない災害に備え、防災について親子で学べます。

開催日：9月10日（日） 10：00～12：30

場所：鹿児島県赤十字会館（鹿児島市鴨池新町1-5）
対象・定員：県内の小学3～6年生および参加できる保護者 定員40名（先着）

※当日は、牛乳などの入っていた紙パック（1ℓ）と缶詰め1個を持参してください。

参加費：無料

申込期間：8月1日（火）まで

お問い合わせ先：日本赤十字社鹿児島県支部
(099-252-0600)

防災チャレンジ
シールを集めて
記念品を
もらおう！

防災チャレンジ ①



袋でごはんを炊こう！
おいしくできるかな？



防災チャレンジ ②



牛乳パックで自分オリジナルの
「1人用非常食セット」を作ろう！



防災チャレンジ ③



赤十字を探検しよう！



ご存知ですか？

「献血プラザかもいナクロス」のご紹介

鹿児島県庁前の「献血プラザかもいナクロス」でも献血できるのをご存知ですか。

当プラザで癒しの空間を感じながら献血してみませんか。

